

市立高等学校の目指す方向性とこれまでの取組について

1 姫路の教育の目指す姿（第2期 姫路市教育振興基本計画より）

(1) 基本理念

「ふるさと姫路の未来をひらく人づくり」

～自立し、認め合い、つながる教育を目指して～

(2) 目指す人間像

- ・ 知・徳・体の調和がとれ、夢や志を持ち、自ら学び続ける自立した人間
- ・ ふるさとを愛し、社会の持続的な発展のために連携し、協働できる人間
- ・ 互いの伝統や文化を尊重し、多様な人々と共生する人間

2 市立高等学校で育成したい資質や能力

- (1) 生徒が自ら主体的に学び、情報を的確に判断しながら、社会に出て自立していくために必要な社会性や人間性などを身に付け、自分を高めていくことを通じて、困難な状況に接しても対応できる力

- ・ 主体性 ・ 論理性 ・ 社会性 ・ 人間性 ・ 人格形成
- ・ 自己肯定感 ・ 成長力 ・ 対応力 ・ レジリエンス ・ 楽観力

- (2) 多様な価値観を受け入れ、自らの個性を活かしながら、他者と協働して社会的な課題の解決に取り組むことができる力

- ・ 協働性、協調性 ・ 多様性 ・ 共生 ・ 社会性 ・ 積極性
- ・ 創造性 ・ 行動力

- (3) 生徒が世界につながり、地域の内外で活躍する中で、地域文化の正しい理解や交流を通じて、ふるさと姫路を愛し、本市の発展に貢献しようとする力

- ・ 国際性 ・ 地域性 ・ 文化理解 ・ 交流 ・ 郷土への貢献

3 これまでの市立高等学校での取組内容

(1)	<ul style="list-style-type: none"> ①総合的な探究の時間、特別活動（姫路、琴丘、飾磨） ②部活動（姫路、琴丘、飾磨） ③兵庫県立大学との高大連携（姫路）、姫路大学との高大連携（琴丘、飾磨） <ul style="list-style-type: none"> ア 兵庫県立大学教授による探究科学コース探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの実践（姫路） イ 「企業・大学・学生マッチング in HIMEJI」への参加（姫路、琴丘、飾磨） ウ 大学の講義等の聴講、高校生への講義の実施等（琴丘、飾磨） ④探究科学コースによる探究活動発表会（姫路） ⑤外部講師による探究科学コース公開講座、フロンティア科学講演会（姫路） ⑥地元企業の見学や従業員と懇談を行う「ちいき発見バスツアー」（琴丘、飾磨） ⑦職場就業体験を行うインターンシップ（飾磨） ⑧数学・理科甲子園への参加（姫路）
(2)	<ul style="list-style-type: none"> ①総合的な探究の時間、特別活動（姫路、琴丘、飾磨） ②部活動（姫路、琴丘、飾磨） ③クエストエデュケーションプログラム（飾磨） ④街づくりに関するコンテスト等への参加（姫路、飾磨） <ul style="list-style-type: none"> ア 播磨まちづくりアイデアコンテスト イ ひめじSDGsまちづくりプロジェクト ⑤姫路ではたらく人々取材し動画にまとめるリアルメッセージ制作（姫路、琴丘、飾磨） ⑥生徒会活動（姫路、琴丘、飾磨） <ul style="list-style-type: none"> ア 市立三校合同生徒会 イ 全国の市立高校が集まる「市立高等学校生徒会サミット」 ウ 高校生議会への参加 ⑦ユニバーサルスポーツイベント（飾磨） ⑧健康福祉コースの取組（飾磨） <ul style="list-style-type: none"> ア 介護職員初任者研修、移動支援従事者、同行援護従事者等の各種資格取得 イ ガイドヘルパー実習や介護職員初任者研修実習等の各種実習 ウ 手話教室、福祉ゼミの実施

(2)	<p>⑨他校種や様々な施設との交流（姫路、琴丘、飾磨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 高校生が小学生に授業を行う小高連携事業 イ 幼稚園・中学校や特別支援学校との交流 ウ 高齢者や障害者施設の訪問 <p>⑩看護医療系進学希望者を対象とした看護医療体験（姫路、琴丘、飾磨）</p> <p>⑪自衛隊の協力による避難所体験訓練（琴丘）</p>
(3)	<p>①海外修学旅行（姫路）、台湾・新北高級中学校との姉妹校提携（姫路）</p> <p>②海外姉妹都市交流（姫路、琴丘、飾磨）</p> <p>③国際文化科の取組（琴丘）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 外国人講師による少人数授業 イ 第二外国語（スペイン語・韓国語）の学習 ウ 外部講師による世界各地域について学ぶ特別講義「グローバルレクチャー」 エ 英語による姫路城ガイド <p>④地域文化への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 姫路城清掃活動（姫路、琴丘、飾磨） イ 世界遺産姫路城の障子紙を漉いて貼る（琴丘） ウ 和本による木版刷り印刷文化体験（琴丘） エ 姫路高校食堂による地産地消メニューの提供（姫路） オ 「妻鹿町展」への出展（飾磨）、荒川地区敬老会への慰問等（琴丘） カ パルナソスホールでのロビーコンサート <p>⑤琴丘杯中学生英語スピーチコンテスト（琴丘）</p> <p>⑥姫路の歴史や食、企業など姫路の探究を行う「姫路の達人」（琴丘）</p> <p>⑦姫路科学館での「科学の屋台村」への出展</p>

第3章

姫路の教育の目指す姿

1 基本理念

第1期姫路市教育振興基本計画に基づくこの5年間の取組状況や社会情勢・教育環境の変化等を踏まえ、次の5年間の姫路の教育の基本理念を示す。

〔基本理念〕

「ふるさと姫路の未来をひらく人づくり」
～自立し、認め合い、つながる教育を目指して～

教育は、「人格の完成」と「平和で民主的な国家及び社会の形成者の育成」を目指して行われる人づくりである。少子高齢化やグローバル化が進む中、人生100年時代や超スマート社会といった激動の時代を、人間ならではの感性や創造性を発揮し、主体的な学びや多様な人々との協働を通じ、豊かな社会と新たな価値観を生み出せる人間の育成が求められている。

姫路をふるさととして共有する一人一人の個人が、自他の生命を互いに尊重しながら心豊かにたくましく、自らの人生を生き抜いていく力を育むことが、確かな未来を創造することにつながると期待する。未来とは、個人の未来、ふるさと姫路の未来、世界の未来でもある。自らが生きる未来を見据え、自己実現を図れる人間は、将来の豊かな地域社会を形成する基盤となる。

これらのことから、第2期計画の基本理念は、第1期計画を継承し、「ふるさと姫路の未来をひらく人づくり」と設定した。

また、副題については、基本理念の実現に向けた、本市教育の方向性を示すものとして、「自立」「認め合い」及び「つながり」の三つの言葉を設定した。「自立」した人間として主体的に判断し、多様な人々と互いを「認め合い」ながら協働し、新たな価値を創造できる人を、生涯にわたる育ちと学びの連続性や、他者との関係性などの「つながり」の中で育成する教育の振興を目指して、「自立し、認め合い、つながる教育を目指して」とした。

2 目指す人間像

基本理念の実現に向けて、学校教育の充実や生涯学習社会の構築に取り組むことにより、次のような人間が育つことを目指していく。

〔目指す人間像〕

- ・ 知・徳・体の調和がとれ、夢や志を持ち、自ら学び続ける自立した人間
- ・ ふるさとを愛し、社会の持続的な発展のために連携し、協働できる人間
- ・ 互いの伝統や文化を尊重し、多様な人々と共生する人間

超スマート社会の実現など、社会構造の急速な変革が見込まれる中、その変化を前向きに受け止めながら、知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育むことが重要である。夢や志を持って可能性に挑戦するために、生涯にわたって主体的に学び続ける自立した人間の育成を目指す。

自分が生まれ、育ち、住んでいる地域をふるさととして大切に思い、愛着や誇りを持つことで地域の将来を考える。そして、技術革新やグローバル化への対応による社会（地域・国・世界）の持続的な発展のために、学校・家庭・地域で連携し、協働できる人間の育成を目指す。

我が国の伝統や文化を深く理解した上で、世界の多様な文化の中で自他の違いを認め、尊重することが大切である。そして、感性や創造性を発揮しながら、年齢、性別、国籍、経済事情、障害の有無などにより、異なる文化や価値観を持つ多様な人々と共に生きる人間の育成を目指す。